

テーマ展

山本玄峰老師展



作品目録 (内は画題)

作品番号	文	言	揮毫年令	作品番号	文	言	揮毫年令
1	寿へ米寿寄せ書き		八十八翁般若	7	水雲		般若花押
2	玄峰塔		八八	8	孤月照寒泉		九十二翁般若
3	(玄峰塔由来記—中川宋淵老師筆—)		九六	9	無		九十四翁般若
	昭和三十六年四月十六日。御遷化四十九日前の朝竹倉の湯に師翁を訪ひたるに、病床より這う如くにして起き出で給ひ、「今、書く。」と申さる。我等驚きあわて、些かにても御身体に、お障りなからん為広机を重ねその上に紙を揚げ用意したるに、「それでは力入らず。」とて、取除けさせ給ひ、常の如く御静座。渾心一氣。大毫を揮ひ給ひぬ。紀州、熊野湯の峯に建て、「誕生地」と書くべき碑面に、白らの「塔」を自らものし、全生全死。曠然として自ら適き給ひぬ。高齡九十六。この絶筆を前にすれバ三ヶ年に互り、御病氣ハ呈し給ひしも、御病氣のけぶらひもなく、日面佛月面佛却つて我等の病氣をのみ慈念し賜ひし師翁の御佛髻髻として只、涙を呑む。			10	無		九十四翁般若
	啼きめぐる夏の鳥ありその夜より			11	無		九十三般若
4	母	そうえん合掌		12	夢		九十三年般若
	年をかさねる	九十二未春		13	和		九十一翁般若
	ほどアリガタク	龍沢寺般若窟		14	茶		般若
	なる	玄峰	九二	15	茶長寿友	(般若窟八十八歳 真筆也 密多識)	九十二翁般若
5	東海天(富士山)	昭和三十五年十一月十四日		16	梅三千世界香		般若花押
		九十五翁玄峰花押	九五	17	竹為君葉々起清風		八十三老衲般若
6	佳香満天(蘭)		般若	18	翁		豆陽般若書
				19	関不許容私車馬		八十八翁般若
				20	寿		八十八翁般若
				21	寿		八十八翁般若
				22	寿		九十一翁般若
				23	寿		九十一翁般若
				24	寿		九十二翁般若
				25	寿		九二
				26	清風万送神香(蘭)		般若
				27	万里佳香(蘭)		般若
				28	幽谷君子(蘭)		般若
				29	清風		般若
				30	明月		般若
				31	清風		九十翁般若
				32	明月		九〇

作品番号	文	言	揮毫年令
33	水雲		
34	行雲	般若	
35	清雲	般若	
36	水雲	米寿般若	八八
37	行雲流水	般若	
38	流水浮玉	九十一翁般若	九一
39	流水寒山道	九十三翁般若	九三
40	澗水湛如藍	九十三翁般若	九三
41	白雲抱幽石	般若	
42	白雲抱幽石	般若	
43	万古清風	九十翁般若	九〇
44	清光	般若	
45	心光	般若	
46	清光	八十九翁般若	八九
47	靈光不昧	八十九翁玄峰	八九
48	神光	般若	
49	神光照天地	般若	
50	光明昭運	九十五玄峰書	九五
51	千江同日月	般若	
52	情月澄々朗	般若	
53	淡玄月明夜	九十三般若	九三
54	明月清風同一家 （玄峰老師後影）	般若窟自替	
55	掬水月在手	昭和西春	
56	弄花香滿衣	般若	
57	吾心似秋月		
	漂碧清皎潔	般若	

作品番号	文	言	揮毫年令
58	日本一のポーウヤ（赤兎）	九十三翁般若	九三
59	よい子です（赤兎）	九十三吞兵へ	九三
60	無尽蔵（布袋）	般若花押	
61	ぬらりくらりと		
62	たれのことだへ（ひょうたん・鯨）	九十三般若	九三
63	笑坐	般若	
64	世渡り大将へ（ひょうたん・鯨）	九十一般若	九一
	地獄		
	からもしも		
	迎にきたなれ		
	ば九十九近		
	わるすと言とけ		
	亦も迎に來たな		
	れば一層いやじゃ		
	とゆい切てをけ	般若窟	
	（礼状）		
	朝鮮金剛山名物		
	まんじゅう大分日が		
	立子てをりますけれ		
	ども大丈夫毒見し		
	ました		
	毎度色々ありがた	先師六十代の寔に系け	
	く存候あつく御礼	なき御手蹟なり	
	申し上げます	昭和四十六歳晩	
	（祝儀袋）	龍沢宋淵證書	
	御せいほ		
	村山さま		

作品
番号

文

言

揮毫
年令

作品
番号

文

言

揮毫
年令

金千円

67 ぬらくら者打棒也〈樺〉

般若

九〇

68 ふらツくやツに三十打〈樺〉

般若

69 不識〈だるま〉

般若

70 喝如金剛王寶釵

般若

71 行到水窮所〈雲水僧〉

般若

72 行到水窮所〈雲水僧〉

般若

73 月の中にて住む心地して〈田相〉昭和二十三年十二月二日

八三

般若玄峰花押

74 行到水窮所〈雲水僧〉

般若

幽谷清香〈蘭〉

般若

修竹青風涼〈竹〉

般若

不識〈だるま〉

般若

坐看雲起時

般若

75 (屏風貼りませ)

清風明月同一家

般若

これが一番大切なり〈堪忍袋〉

清風

般若

吞気爺さん〈座禅僧〉

般若

日月

般若

節をまもりて〈竹〉

般若

ふらふらしても〈ひょうたん〉

般若

自光

般若

こけない〈だるま〉

般若

真州神面目〈富士山〉

般若

三千世界香〈梅〉

般若

水雲

般若

行先我家の雲水〈雲水僧〉

般若

人氣のボオヤ〈赤児〉

般若

〈菊〉

観自在

般若

紀元二千六百年五月吉祥日

為井原源一母いそ姉 龍沢般若 七六

正宗國師

醜上添醜又一層

這般醜惡破瞎禿

鑿近代断無瞎僧

挫今時黙照邪黨〈白隠禪師〉

群魔隊裡為群魔僧

千佛場中為千佛嫌

(玄峰老師、宗舜禪士合筆)

寿山福海

一括囊中

魔鬼槌却〈勘忍袋〉

笑立春風

授與玄奘禪士

羯諦聆諦 波羅羯諦

波羅僧羯諦 菩提薩婆訶

随虚作主

寿山福海〈堪忍袋〉

津喜賀団子が多々し和

ぬけし桶乃輪歌 〈田相〉

松

竹

般若

81

80

79

78

77

76

梅

文

般若

揮毫
年令

君子愛財取是有道

文

龍沢玄峰書

揮毫
年令

松竹梅

般若

洗心舍

九十三翁般若

九三

清和

玄峰書

大乘十來

九十三翁般若

九三

静心

玄峰

富貴自茲悲來

龍沢玄峰書

九三

真力

玄峰

福德自善根來

龍沢玄峰書

九三

真如

般若

無病自信心來

龍沢玄峰書

九三

心如

般若

高自自禮拜來

龍沢玄峰書

九三

光禪

九十春玄峰

愛敬自忍辱來

龍沢玄峰書

九〇

觀自在

般若

智自自精進來

龍沢玄峰書

九〇

空三昧

般若

貧窮自慳食來

龍沢玄峰書

九〇

百事如意

八十三翁般若

病身自不淨來

龍沢玄峰書

八三

百事如意

為近藤政吉

短命自殺生來

龍沢玄峰書

八三

平天下

玄峰

患言自破戒來

龍沢玄峰書

八三

神機

玄峰

患言自破戒來

龍沢玄峰書

八三

忠孝

玄峰書

大乘十來

龍沢玄峰書

九一

武運長久

龍沢玄峰

富來自茲悲來

龍沢玄峰書

九一

万々歲

昭和三十年新旦

福自自善根來

龍沢玄峰書

九一

八幡大菩薩

九十一玄峰書

無病自信心來

龍沢玄峰書

九一

天照皇大神宮

九十一玄峰書

高自自禮拜來

龍沢玄峰書

九一

春日大明神

九十一玄峰書

愛敬自忍辱來

龍沢玄峰書

九一

北野天満大自在天神

九十一玄峰書

智自自精進來

龍沢玄峰書

九一

南無阿弥陀佛

九十一玄峰書

短命自殺生來

龍沢玄峰書

九一

南無阿弥陀佛

九十一玄峰書

病身自不淨來

龍沢玄峰書

九一

南無觀世音菩薩

九十一玄峰書

貧窮自慳食來

龍沢玄峰書

九一

南無觀世音菩薩

九十一玄峰書

患言自破戒來

龍沢玄峰書

九一

行到水窮所坐看

九十一玄峰書

患言自破戒來

龍沢玄峰書

九一

雲起時

九十一玄峰書

患言自破戒來

龍沢玄峰書

九一

般若

九十一玄峰書

患言自破戒來

龍沢玄峰書

九一

般若

九十一玄峰書

患言自破戒來

龍沢玄峰書

九一

般若

九十一玄峰書

患言自破戒來

龍沢玄峰書

九一

105 104 103 102 101 100

99 98 97 96 95 94 93 92 91 90 89 88 87 86 85 84 83 82

昭和三十年新旦
九十一玄峰書
九一
昭和三十年二月二十四日
龍沢寺般若窟玄峰書
九一

109

108 107 106